

日本華人教授会議活動記録

(2015年10月～2016年9月)

1. 学術活動・社会教育活動

◆ 2015年10月12日午前 東京大学山上会館で「戦争・対立から平和へー歴史から汲み取るべきものは何かー」と題した戦後70年特別講演会を開催。

◆ 10月12日午後 日本華人教授会議第12回年次国際シンポジウムを東京大学山上会館で開催。テーマは「21世紀における中国のイノベーションと中国経済の行方」。

◆ 11月21日 千葉商科大学国際会議場にて「戦争・対立から平和へー歴史研究の現場からのメッセージ」をテーマとした戦後70周年記念国際シンポジウムを開催。

◆ 12月12日 専修大学神田校舎にて2015年度国際アジア共同体学会と共催で「東アジア地域統合の未来をどう拓くのか」をテーマとしたシンポジウムを開催。

◆ 12月17日 如水会館オリオンルームに元駐フランス中国大使で中国外交学院元院長の呉建民氏を招き、「世界的局面から見た東アジアと日中関係ー日中関係を如何にしてさらに前進させるかー」をテーマに、日中科学技術文化センター・日中関係研究所との共催で講演会を開催。

◆ 2016年1月9日 一橋大学経済研究所にて「2016年新春中国経済座談会」を開催。

◆ 6月4日 専修大学神田校舎にて「米中対峙時代の東アジア地域協力を構築する」と題した国際シンポジウムを開催。日中友好協会・国際アジア共同体学会と共催。

◆ 7月19日 東京大手町日経ホールにて、

第11回「全中国選抜日本語スピーチコンテスト」を日本経済新聞社・中国教育国際交流協会と共同主催で開催。吉林大学学生の権成実氏が最優秀賞を獲得。中国国内八大ブロックで開催された予選に本会会員を派遣、勝ち抜いた16名が本選に出場。

◆ 9月19日 東京華僑会館にて日本華人政経フォーラム「米中関係の発展方向とグローバルガバナンスの変貌」を開催。両岸関係研究センターが共催、全日本華僑華人連合会が後援。

2. 対外交流活動

◆ 8月23日～30日 日本華人教授会議第10回帰国訪問団を実施。北京にて外交部、中国人民外交学会、中国社会科学院法学研究所を訪問した後、国務院僑務弁公室裘援平主任と会見、夕食会に招待される。その後、新疆ウイグル族自治区ウルムチ市及び新疆南部のカシュガル地区を中心に視察訪問。

3. 組織運営

◆ 2015年10月11日 2015年度第2回幹事会及び拡大幹事会を開催。会員総会議事承認。

◆ 10月12日 東京大学山上会館にて第13回会員総会を開催。会則の改訂版、活動報告、会計報告等を承認。

◆ 2016年5月7日 2016年度第1回幹事会及び拡大幹事会を開催。年次シンポジウム案、新入会者審査、会計報告などを審議。

◆ 9月 第7回幹事会選挙を実施